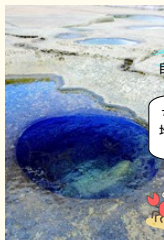


むつ市立大畑中学校で「ものづくりワークショップ」を開催しました

青森県立むつ高等技術専門校を中心とする「ものづくりでまちづくり実行委員会」では、青森県立むつ高等技術専門校で実施している職業訓練の知識・技能を活かし、地域住民と交流しながら地域のまちづくり事業を展開しています。今年度は下北ジオパークの活動を後押しするため、「下北ジオパーク応援プロジェクト(ちぢり浜編)」を計画し、むつ高等技術専門校の木造建築科で実施している職業訓練の知識・技能を活かし地域の方々と一緒にものづくりワークショップや意見交換をしながらリノベーションに取り組んでいます。

むつ市大畑町赤川村 → 海食地形 奇石のアート

ちぢり浜は、浅い海に溜まった砂岩の岩礁地帯。波食棚と呼ばれる平らな岩場にポットホール(円形の深い穴)やハニカム(蜂の巣状)の構造など不思議な造形が点在している。



ちぢり浜は
自然のミュージアム

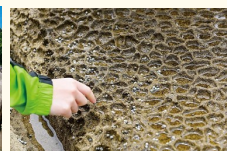
ちぢり浜で海岸の
地形や生物を観察
してみよう！



ちぢり浜ジオサイトの拠点施設となっているむつ市下北自然の家敷地へ「ちぢり浜の風景をゆっくり楽しめる施設・設備」を設置し、ちぢり浜ジオサイトの周知につなげていく。



ちぢり浜



岩石を削ってできるハニカム



令和3年8月26日(木)にむつ市立大畑中学校で開催したワークショップでは「下北ジオパーク応援プロジェクト(ちぢり浜編)」事業について説明した後、カンナ掛けやベンチを製作する際の手順や使用工具の説明がそれぞれの担当者から行われました。ワークショップに参加した生徒のみなさんは、はじめは緊張していたようですが、カンナ掛け体験で材料のヒバを削ったりベンチの製作をしていくうちに緊張も解け、カンナくずの長さを友達と競争したり、ベンチの部材を友達と協力しながら取り付けている真剣な顔がとても印象的でした。



ものづくりワークショップで製作したベンチ5台のうち4台はちぢり浜ジオサイト内に設置し、残りの1台は、製作作業に携わったむつ市立大畑中学校の生徒のみなさんに校内で使用してもらうために、当校の木造建築科の訓練生である七島優慎君(むつ市立大畑中学校卒業)と宮川虎輝君(八戸市立白山台中学校卒業)から生徒代表の方へ手渡されました。



最後は全員で記念写真を撮りました!

今回のものづくりワークショップを通して、参加した生徒のみなさんが地域の担い手やまちづくりプレイヤーとして地域の課題や問題を考えるきっかけにできたと思います。これからいろいろな活動を通して自分たちのまちを学び、自分の生まれ育った地域に誇りを持ってむつ市の未来を創ってほしいと願っています。将来みなさんがどのようなカタチでまちづくりに参加していくのか楽しみです。